

フィールド風

(現場)からの

宮田守男

「北窓開く」という春の季語を思い出すようにようやく温かな日差しを感じるが、この冬は寒さと降雪量は異常だった。南米ペルー

の漁師は、クリスマス頃の頃に発生する暖流に「エルニーニョ」、直訳すると「男の子」と名前を付け、海水温が低くなる現象を米の海洋学者が「女の子」、スペイン語で「フニーニャ」という名前を提唱した。可愛らしい響きとは裏腹に、偏西風が蛇行して、大陸から冷たい空気が日本付近に流れ込み、多量の降雪に見舞われた。ラニーニャの続く可能性が高く、しばらくは油断ができないようだ。

10日間開催されるが、ロシアのウクライナ侵略は世界の平和のイベントに大きな影響を与えている。パラは1948年ロンドンで開かれた障がい者スポーツ大会が原点とされている。88年のソウルから

当たって県・福祉団体関係者・競技開催予定市町村福祉担当者の会議が長野市内であり出席をした。大きなテーマは、五輪が招致できなかった場合でも、パラ大会は開催可能ななか、であった。海外で

白馬実行委員会での準備段階で、五輪では競技会場での企業露出は不可能だったが、パラ大会には当時規制はなかった。テスト大会でゼッケンやコース上に企業名が露出できる事が理解され、組織委員会も本大会でのスポーツ活動が活発になり、会場は賑わいが出た事を懐かしく思い出す。

また白馬で知的障がい者カテゴリーのクロスカントリースキが冬シーズン初めて開催できた。この取り組みにクロスカントリースキの理解と惜しめない。協力者は忘れられない。だが、シドニー五輪で健康者が混ざっていた不正により、クラス分けが難しい事もあり知的障がい者クラスはパラ競技から除外されているが、門前払いされている選手のためにも参加できる社会の実現を祈るばかりだ。(信州地域社会フォーラム 会員・白馬村森上)

パラ大会の共生する社会の実現のように 世界が平和を強く望んでほしいと願う

白馬実行委員会での準備段階で、五輪では競技会場での企業露出は不可能だったが、パラ大会には当時規制はなかった。テスト大会でゼッケンやコース上に企業名が露出できる事が理解され、組織委員会も本大会でのスポーツ活動が活発になり、会場は賑わいが出た事を懐かしく思い出す。



パラ大会を開催した理念を忘れない ためにも当時を思い出してほしい